

令和 8 年 度

定 時 総 会

日 時 令和 8 年 6 月 16 日（火） 16 : 00

場 所 秋田キャッスルホテル

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

次 第

1 開 会

2 挨 拶 会長 齊藤 健悦

3 来賓等紹介

4 議長選出

5 議 事

議事録署名人の選出

議案 第1号 令和7年度 事業報告

議案 第2号 令和7年度 収支決算報告及び監査報告

議案 第3号 令和8年度 事業計画（案）

議案 第4号 平成8年度 収支予算（案）

議案 第5号 理事及び監事の選任

議案 第6号 顧問及び参与委嘱の同意

6 報告事項

令和7年度の会員入退会状況

7 その他

8 閉 会

令和7年度 事業報告

令和7年は、米国の関税政策が世界の貿易環境に大きな影響を与える状況が続きました。

その中で、県内においては、8月に秋田県農畜産物輸出促進協議会（グローバルリーチ AKITA）が新たに設立され、県内事業者の輸出に向けた機運が高められました。

協会の事業については、海外マーケットを紹介するセミナー事業を積極的に開催し、10月には香港市場販路開拓セミナー、11月から12月にかけては酒類事業者を対象にした輸出拡大のためのスキルアップセミナー、2月には中南米市場販路開拓セミナーを開催しました。

1 貿易普及啓発事業

会員企業や新たに海外取引に取り組む企業に対する相談業務、情報提供、広報活動

（1）貿易相談

① 企業訪問等

対 応	訪 問	来 訪	TEL Eメール等	合 計
	120	8	6	134

相手先	会 員	非会員	自治体等	合 計
	23	74	37	134

*セミナー事業に関連した酒造業への訪問、シンガポールに本拠を置く食品事業者のバイヤー招聘での事業者訪問等

*全市町村・全商工会を訪問し事業者等への情報提供を依頼

内 容	輸 出	輸 入	情 報	翻 訳	その他	合 計
	60	0	6	1	67	134

*輸出先の卸業者、外食事業者の情報提供依頼が多い

*国別ではアジア圏が約5割、北米が約3割を占めている

② 翻訳業務 ロシア語 1件

（2）情報提供、広報活動

① 会報誌の発行 4回（7、11、2、3月）

7月 定時総会・講演会

- 11月 香港市場販路開拓セミナー
- 2月 輸出拡大のためのスキルアップセミナー
- 3月 中南米市場販路開拓セミナー
- ② ホームページによる情報提供
- ③ メールマガジンの配信（21回）
- ④ 商工会議所や商工会等との連携による、県内全域への情報提供

（3）講習会・研修会

日 時 6月20日 16:30～17:30

会 場 秋田キャッスルホテル

出席者 45名

【講演1】

演 題 APEC・ビジネス・トラベル・カードについて

講 師 外務省経済局アジア太平洋経済協力室
（オンライン講演）

【講演2】

演 題 東北と世界をつなぐ架け橋に

講 師 T-Across River(株)
代表取締役社長 富士川 純 氏



T-Across River 富士川社長

2 貿易拡大促進事業

（1）海外取引拡大事業

① 香港市場販路開拓セミナー

日 時 10月7日 15:00～17:00

会 場 ホテルメトロポリタン秋田

共 催 香港貿易発展局、秋田商工会議所

後 援 秋田県、ジェトロ秋田、秋田銀行

出席者 60名

【講演1】

演 題 香港における日本食品の市場性と広域経済圏への波及効果

講 師 香港貿易発展局(HKTDC)東京事務所長 伊東 正裕 氏

【講演2】

演 題 香港フードビジネスにおける日本食品の動向と展望

講 師 マキシムグループ MX Supply Chain Ltd.
サプライチェーンマネージャー ケルビン・シャム 氏



マキシムグループ
ケルビン・シャム氏

【パネルディスカッション】

パネリスト

- ・ 小玉醸造(株) 代表取締役社長 小玉 真一郎 氏
- ・ 林泉堂(株) 代表取締役 林 博樹 氏
- ・ (株)無限堂 代表取締役社長 阿部 勇太 氏



パネルディスカッション

【企業訪問】

10月7日～10月8日 5社

② (株)RE&S 社バイヤー招聘

日 時 7月18日～7月19日

【秋田県産食材マッチング商談会へ参加】

個別商談 3件、ブース面談 20社

【企業訪問】

7月19日 4社



個別商談

③ 中南米市場販路開拓セミナー

日 時 2月19日 15:00～17:00

会 場 ホテルメトロポリタン秋田

対 象 秋田県内の食品、酒類事業者・行政等支援機関 他

出席者 20名

【講演1】

演 題 中南米市場の概況と今後の展望

講 師 (株)SAKE マーケティングハウス 代表取締役 松崎 晴雄 氏

【講演2】

演 題 JICA 中南米日系社会との連携調査団 参加報告

講 師 浅舞酒造(株) 経営企画部長 柿崎 礼樹 氏

(2) 経済交流支援事業 【実績なし】

(3) 意見要望活動

① 5月13日 鈴木知事表敬訪問

② 秋田・船川・能代の3港合同による国土交通省・総務省に対する要望

7月29日 国土交通省・総務省

8月27日 東北地方整備局・東北総合通信局

(4) 訪日団受入事業 【実績なし】

(5) 海外進出販路拡大検討事業 【予算支出なし】

輸出拡大のためのスキルアップセミナー事業の講師である松崎晴雄氏の協力を得て、県産酒類や食品に関する今後の有望市場について検討を行い、メキシコ・ペルー・ブラジル等の中南米諸国の市場概況と展望についてセミナーを開催した。

3 秋田県農畜産物輸出促進協議会「グローバルリーチ AKITA」の設立

・ 第1回設立準備会議 (6/27)

・ 第2回設立準備会議 (8/5)

- ・ 秋田県農畜産物輸出促進協議会設立総会（8/8）【幹事に選任】
- ・ 海外に視野を広げる農畜産物輸出拡大セミナー（1/23）

4 秋田県受託事業（食のあきた推進課）

「輸出拡大のためのスキルアップセミナー」の開催

海外市場への展開を目指す県内酒類事業者を対象に、マーケティングのノウハウ取得や販路拡大に関する知識の取得を目的としたセミナーを4回開催した。

【セミナー①】日本酒の魅力を世界へ届けるための国際物流事情を学ぶ

日 時 11月20日 15:00～16:00

会 場 秋田市にぎわい交流館 Au（オンライン併用）

講 師 郵船ロジスティクス(株)SCS 事業部 事業推進課長 神園 耕太 氏

出席者 22名

【セミナー②】国内外の新たな販路に挑む

日 時 11月20日 16:00～17:00

会 場 秋田市にぎわい交流館 Au（オンライン併用）

講 師 T-Across River(株) 代表取締役社長 富士川 純 氏

出席者 21名

【セミナー③】酒類の海外市場動向を学ぶ

日 時 11月27日 15:00～17:00

会 場 ホテルメトロポリタン秋田

講 師 (株)SAKE マーケティングハウス 代表取締役 松崎 晴雄 氏

出席者 24名

【セミナー④】南部美人の挑戦～世界で評価される日本酒の今～

日 時 12月22日 15:00～17:00

会 場 ホテルメトロポリタン秋田

講 師 (株)南部美人 五代目蔵元 代表取締役社長 久慈 浩介 氏

出席者 28名



第3回
SAKE マーケティングハウス松崎講師



第4回(株)南部美人 久慈講師

5 総会・会議等への出席

- ・ 秋田空港利用促進協議会総会（5/13）
- ・ 秋田県環日本海交流推進協議会総会（5/27）
- ・ 日本関税協会秋田地区協議会総会（5/28）

- ・ あきた工業会総会（6/12）
- ・ 秋田国際コンテナ港発展協議会総会（7/18）
- ・ 外国人材定着セミナー（9/5）
- ・ イスラム市場セミナー（9/8 1/14）
- ・ 秋田県信用保証協会集中支援ワーキンググループ会議（10/14）
- ・ 海外展開支援ネットワーク情報交換会（10/31）
- ・ 秋田県輸出応援人材育成強化セミナー（11～1月）
- ・ 秋田港国際コンテナ定期航路開設30周年記念式典（11/17）
- ・ 駐日ベトナム大使講演会（11/18）
- ・ 秋田県中小企業団体中央会創立70周年記念事業（11/26）
- ・ 阪神港セミナー（12/3）
- ・ 環日本海交流推進協議会経済交流部会（12/10）
- ・ 秋田経済研究所講演会（12/11）
- ・ 国際情勢講演会（1/29）
- ・ 秋田市貿易産業連絡協議会（2/2）
- ・ 東北国際物流戦略チーム本部会（3/6）
- ・ 秋田県農業法人協会等が生産物の販路拡大を図る情報交換会（3/6）
- ・ 秋田県信用保証協会集中支援ワーキンググループ会議（3/9）

6 組織運営

（1）定時総会

開催日 6月20日

場 所 秋田キャッスルホテル

出席者 34名（うち委任状提出者59名）／総数107名

議 事 令和6年度 事業報告、決算報告
令和7年度 事業計画（案）、予算（案）
理事の選任、顧問・参与委嘱の同意

（2）役員会

① 正副会長会議（全2回）

【第1回】4月9日

場 所 秋田県社会福祉会館9階第2会議室

出席者 会長1名、副会長2名、専務理事1名

議 事 令和6年度の事業報告、決算報告

【第2回】2月17日

場 所 秋田県社会福祉会館9階第2会議室

出席者 会長1名、副会長2名、専務理事1名

議 事 令和8年度の事業計画（案）、収支予算（案）
令和7年度決算見込、定時総会までのスケジュール（案）

② 理事会（全2回）

【第1回】5月9日

場 所 秋田県社会福祉会館9階第3会議室（オンライン併用）

出席者 理事13名（うちオンライン参加5名）、監事2名

議 事 令和6年度の事業報告、収支決算報告

令和7年度事業計画・収支予算(修正)

理事の選任、顧問・参与委嘱の同意

【第2回】3月17日

場 所 秋田県社会福祉会館9階第4会議室

出席者 理事12名、監事1名

議 事 令和8年度事業計画(案)、収支予算(案)

令和7年度決算見込、定時総会までのスケジュール(案)

③ 監査会

開催日 4月24日

場 所 当協会事務所

出席者 監事2名

内 容 令和6年度の事業実績、決算に係る監査

(3) 会員数

項 目	会員数
令和7年3月末	107
入 会 数	2
退 会 数	▲5
令和8年3月末現在	104

令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

勘定科目		決算額	予算額	差異	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】					
(単位:円)					
1. 会費収入		4,925,000	4,975,000	△ 50,000	年会費(25,000円/1口×197口)2口減
2. 事業収入		6,600	30,000	△ 23,400	翻訳手数料
3. 受託収入		1,000,000	0	1,000,000	
	1. 秋田県受託	1,000,000	0	1,000,000	秋田県食のあきた推進課
	2. その他受託	0	0	0	実績なし
4. 補助金収入		7,601,000	6,866,000	735,000	
	1. 秋田県補助金	6,868,000	6,866,000	2,000	運営費補助金(県商業貿易課)
	2. その他補助金	733,000	0	733,000	海外展開支援事業費補助金(県商業貿易課)
5. 負担金収入		3,111,240	3,111,240	0	
	1. 市町村負担金	3,111,240	3,111,240	0	県内25市町村
	2. その他負担金	0	0	0	
6. 雑収入		573,634	240,000	333,634	定時総会、セミナー懇親会費・預金利息
収 入 合 計 (A)		17,217,474	15,222,240	1,995,234	
【支出の部】					
1. 事業費		10,607,768	9,372,000	1,235,768	
	1. 貿易普及啓発事業	689,805	782,000	△ 92,195	
	(1)貿易相談	75,080	220,000	△ 144,920	相談業務、講習会研修、翻訳業務、アドバイザー活用等
	(2)情報提供、広報活動	614,725	562,000	52,725	会報誌発行、ホームページ維持管理、情報提供、謝金等
	2. 貿易拡大促進事業	1,192,026	210,000	982,026	
	(1)海外取引拡大事業	1,088,351	30,000	1,058,351	
	①香港セミナー	764,489	0	764,489	香港市場開拓セミナー(会場費・講師謝金・旅費等)
	②海外進出支援事業	31,516	30,000	1,516	シンガポールバイヤー招聘旅費代
	③中南米セミナー	292,346	0	292,346	中南米市場販路開拓セミナー(会場費・講師謝金・旅費等)
	(2)経済交流支援事業	0	30,000	△ 30,000	実績なし
	(3)意見要望活動	103,675	40,000	63,675	港湾整備促進要望活動旅費
	(4)訪日団受入事業	0	40,000	△ 40,000	実績なし
	(5)海外進出販路拡大検討事業	0	70,000	△ 70,000	支出なし
	3. 貿易支援体制強化事業	8,725,937	8,380,000	345,937	
	(1)専任貿易推進員配置事業	4,995,552	4,813,000	182,552	専任貿易推進員人件費(4,615千円)、活動費(374千円)(1名)
	(2)事業総合管理者配置事業	3,730,385	3,567,000	163,385	事務局長人件費(3,355千円)、活動費等(369千円)(1名)
2. 受託事業費		992,156	0	992,156	
	1. 秋田県受託事業	992,156	0	992,156	酒類輸出拡大のためのスキルアップセミナー(講師謝金・旅費・会場費等)
	2. その他受託事業	0	0	0	実績なし
3. 管理費		5,590,779	5,850,240	△ 259,461	
	1. 会議費	495,215	320,000	175,215	総会、役員会、委員会、諸会議
	2. 人件費	3,233,364	3,235,000	△ 1,636	事務スタッフ人件費等(1名)
	3. 管理費	1,338,449	1,792,000	△ 453,551	
	(1)通信運搬費	149,764	140,000	9,764	電話、FAX、回線使用料、郵送費等
	(2)水道光熱費	114,959	160,000	△ 45,041	電気、ガス、水道料金
	(3)賃借料	650,724	660,000	△ 9,276	事務所賃借料
	(4)維持管理費	373,500	672,000	△ 298,500	共益費等
	(5)事務管理費	49,502	160,000	△ 110,498	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
	4. 事務費	441,951	421,240	20,711	
	(1)旅費交通費	0	10,000	△ 10,000	交通費
	(2)図書等購入費	46,800	50,000	△ 3,200	新聞購読料
	(3)会費負担金	235,000	240,000	△ 5,000	ジェトロ、秋田商工会議所、関係団体の年会費
	(4)その他諸費	160,151	121,240	38,911	税理士司法書士報酬、振込手数料
	5. 租税公課	81,800	82,000	△ 200	法人市県民税
支 出 合 計 (B)		17,190,703	15,222,240	1,968,463	
正味財産増減額 (C)=(A)-(B)		26,771	0	26,771	
正味財産期首残高 (D)		3,917,254	3,917,254	0	
正味財産期末残高 (E)=(C)+(D)		3,944,025	3,917,254	26,771	

令和7年度 収支決算書(増減計算方式)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収入			
会費収入	4,925,000	4,975,000	△ 50,000
会費収入	4,925,000	4,975,000	△ 50,000
事業収入	6,600	30,000	△ 23,400
事業収入	6,600	30,000	△ 23,400
受託収入	1,000,000	0	1,000,000
秋田県受託金	1,000,000	0	1,000,000
秋田市受託金	0	0	0
補助金収入	7,601,000	6,866,000	735,000
秋田県補助金	6,868,000	6,866,000	2,000
その他補助金	733,000	0	733,000
負担金収入	3,111,240	3,111,240	0
市町村負担金	3,111,240	3,111,240	0
雑収入	573,634	240,000	333,634
経常収益計	17,217,474	15,222,240	1,995,234
(2)経常費用			0
事業費	11,599,924	9,372,000	2,227,924
給料手当	6,691,450	7,927,641	△ 1,236,191
役員報酬	0	0	0
法定福利費	1,279,131	452,359	826,772
通信運搬費	438,468	195,400	243,068
賃借料	1,160,188	300,000	848,188
事務管理費	65,338	20,000	45,338
印刷製本費	217,027	59,006	158,021
旅費交通費	799,104	172,520	626,584
雑費	416,628	35,074	381,554
諸謝金	485,000	200,000	285,000
保険料	40,990	0	40,990
委託費	6,600	10,000	△ 3,400
租税公課	0	0	0
管理費	5,590,779	5,850,240	△ 259,461
会議費	495,215	320,000	175,215
給料手当	2,778,200	2,765,000	13,200
法定福利費	455,164	470,000	△ 14,836
通信運搬費	149,764	140,000	9,764
光熱水道費	114,959	160,000	△ 45,041
賃借料	650,724	660,000	△ 9,276
維持管理費	373,500	672,000	△ 298,500
事務管理費	34,121	87,422	△ 53,301
印刷製本費	15,381	72,578	△ 57,197
旅費交通費	0	10,000	△ 10,000
図書費	46,800	50,000	△ 3,200
諸会費	235,000	240,000	△ 5,000
雑費	160,151	121,240	38,911
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	81,800	82,000	△ 200
経常費計	17,190,703	15,222,240	1,968,463
当期経常増減額	26,771	0	26,771
2. 経常外増減の部	0	0	0
当期一般正味財産増減額	26,771	0	26,771

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現 預 金	3,943,774			
仮 払 金	0			
未 収 金	447,000			
出 資 金	200			
敷 金	12,000			
流動資産合計			4,402,974	
2 固定資産				
基本財産		0		
基本財産合計		0		
その他の固定資産		0		
その他の固定資産合計		0		
固定資産合計			0	
資産合計				4,402,974
II 負債の部				
1 流動負債				
未 払 金	139,727			
預 り 金	319,222			
仮 受 金	0			
流動負債合計			458,949	
2 固定負債		0		
固定負債合計			0	
負債合計				458,949
III 正味財産の部				
正味財産				3,944,025
(うち基本財産充当額)				(3,944,025)
(うち特定資産充当額)				(0)
負債及び正味財産合計				4,402,974

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	164,602		
普通預金（秋田銀行）	1,986,300		
普通預金（北都銀行）	1,792,872		
仮払金	0		
未収金（県補助金）	447,000		
出資金（秋田県火災共済(協)）	200		
敷 金（秋田共立(株)）	12,000		
流動資産合計		4,402,974	
2 固定資産			
基本財産	0		
基本財産合計	0		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,402,974
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金（労働保険料等）	139,727		
預り金（社会保険料等）	319,222		
仮受金	0		
流動負債合計		458,949	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			458,949
III 正味財産の部			3,944,025

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度における、理事の職務の執行に関して本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法およびその内容

監事は、理事および使用人等と意思疎通をはかり、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務および財産の状況を調査しました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法にもとづき、当該事業年度にかかる事業報告等および計算関係書類等について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令および定款にしたがい法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類等の監査結果

計算関係書類等は、法人の財産および損益（正味財産増減）の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和8年4月21日

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

監 事

加藤 豊 成



監 事

加賀谷 毅



一般社団法人 秋田県貿易促進協会
会 長 齊 藤 健 悦 様

令和8年度 事業計画（案）

世界各地の紛争の長期化により世界経済の情勢は混迷を続けており、特に中東情勢の緊迫化は今後のエネルギー価格の高騰とそれに伴う物価高と景気減速の懸念が急浮上している。

令和8年度は、輸出に向けた有望市場の情報収集と会員企業への情報提供を積極的に行い、県内企業の海外取引を推進し、貿易に取り組む事業者の裾野拡大を図るとともに、協会への新規会員企業の獲得に努めてまいります。

1 貿易普及啓発事業

（1）貿易相談

① 企業訪問等

- ・専任貿易推進員による企業訪問、貿易相談を実施する。
- ・海外マーケットの状況や将来のビジネスチャンスについて情報提供を行い新たに海外取引を目指す企業を掘り起こす。

② 翻訳業務（中国語、ロシア語等）

③ 専門アドバイザーの配置

実務経験の豊富な専門アドバイザーが県内企業の貿易相談に応じる。

対象地域：ヨーロッパ、中国、ロシア等

（2）情報提供・広報活動

① 会報誌の発行 4回

② ホームページによる情報提供メールマガジンの配信（随時）

- ・会員相互の情報提供の場を設けるなどして内容の活性化を図り、発行回数を増やす。

③ 商工会議所や商工会等との連携による、県内全域への情報提供

（3）講習会、研修会の実施（年1回以上）

- ・対象市場や内容については、過去のセミナーへの参加者や会員企業の要望などを考慮する。

2 貿易拡大促進事業

（1）海外取引拡大事業

- ・海外向食品事業者等のバイヤーを招聘し、「あきた県産食材マッチング商談会」への参加と企業訪問を実施する。

実施時期 7月予定

対象地域 シンガポール、マレーシア、アメリカ等

(2) 経済交流支援事業

- ・ 県内企業と海外企業、関係団体等との経済交流を支援する。
- ・ 会員企業がつながりを有するパラオ共和国について、今後の経済交流や事業展開の可能性について情報収集・調査を行う。

(3) 意見要望活動

- ・ 秋田港、船川港、能代港関係機関と連携した国土交通省、総務省への要望活動を行う。
- ・ 経済環境の変化等に対応した新たな要望活動の実施に向けた検討を行う。

(4) 訪日団受入事業

- ・ 海外の企業・団体が訪日した際に、アテンドなどの支援を行う。

(5) 海外進出販路拡大検討事業

- ・ 今後の有望市場について、専門家等の意見を聞きながら情報収集を行い会員企業に対して情報提供に努める。
- ・ 会員企業である輸出サポート企業と連携した県内事業者への支援を行う。
- ・ インバウンド誘致、ヴィーガン・ベジタリアン市場、ハラール市場、クルーズ誘致など海外市場を念頭に置いた取り組みに参画する。

3 受託事業

- ・ 秋田県などが実施する委託業務の企画提案競技（コンペ）に参加して事業の獲得を目指す。

4 セミナー・会議等への出席

- ・ セミナー等については幅広く出席し情報収集と情報提供に努める。
- ・ 他団体、他港との連携事業の実施を図る。

5 組織運営

(1) 定時総会（年1回、6月16日予定）

(2) 役員会

- ① 正副会長会議（年2回以上）
- ② 理事会（年2回以上）
- ③ 監査会（年1回以上）

令和8年度 収支予算(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

勘定科目		令和8年度 予算額①	令和7年度 予算額②	差異 ①－②	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】					
(単位:円)					
1. 会費収入		4,875,000	4,975,000	△ 100,000	年会費(25,000円/1口×195口)
2. 事業収入		30,000	30,000	0	翻訳手数料等
3. 受託収入		0	0	0	
1. 秋田県受託		0	0	0	未定
2. その他受託		0	0	0	未定
4. 補助金収入		6,426,000	6,866,000	△ 440,000	
1. 秋田県補助金		6,426,000	6,866,000	△ 440,000	運営費補助金(県商工業振興課)
2. その他補助金		0	0	0	
5. 負担金収入		3,084,743	3,111,240	△ 26,497	
1. 市町村負担金		3,084,743	3,111,240	△ 26,497	県内25市町村
2. その他負担金		0	0	0	
6. 雑収入		240,000	240,000	0	定時総会懇親会費
収 入 合 計 (A)		14,655,743	15,222,240	△ 566,497	
【支出の部】					
1. 事業費		9,243,000	9,372,000	△ 129,000	
1. 貿易普及啓発事業		700,000	782,000	△ 82,000	
(1)貿易相談		200,000	220,000	△ 20,000	相談業務、講習会研修、翻訳業務、アドバイザー経費
(2)情報提供、広報活動		500,000	562,000	△ 62,000	会報誌発行、ホームページ維持管理、セミナー謝金
2. 貿易拡大促進事業		155,000	210,000	△ 55,000	
(1)海外取引拡大事業		30,000	30,000	0	
①香港セミナー		0	0	0	終了
②中南米セミナー		0	0	0	終了
③海外進出支援事業		30,000	30,000	0	バイヤー招聘旅費
(2)経済交流支援事業		25,000	30,000	△ 5,000	
(3)意見要望活動		25,000	40,000	△ 15,000	港湾整備促進要望活動
(4)訪日団等受入事業		25,000	40,000	△ 15,000	海外訪日団等受入
(5)海外進出版路拡大検討事業		50,000	70,000	△ 20,000	謝金・旅費等
3. 貿易支援体制強化事業		8,388,000	8,380,000	8,000	
(1)専任貿易推進員配置事業		4,787,000	4,813,000	△ 26,000	専任貿易推進員人件費(4,657千円)、活動費等(130千円)(1名)
(2)事業総合管理者配置事業		3,601,000	3,567,000	34,000	事務局長人件費(3,420千円)、活動費等(181千円)(1名)
2. 受託事業費		0	0	0	
1. 秋田県受託		0	0	0	未定
2. その他受託		0	0	0	未定
3. 管理費		5,412,743	5,850,240	△ 437,497	管理費はR7実績額を基準に計上
1. 会議費		320,000	320,000	0	総会、役員会、委員会、諸会議
2. 人件費		3,257,000	3,235,000	22,000	事務スタッフ人件費(1名)
3. 管理費		1,336,000	1,792,000	△ 456,000	
(1)通信運搬費		140,000	140,000	0	電話、FAX、郵送費等
(2)水道光熱費		121,000	160,000	△ 39,000	電気、ガス、水道料金
(3)賃借料		651,000	660,000	△ 9,000	事務所賃借料
(4)維持管理費		374,000	672,000	△ 298,000	事務所共益費
(5)事務管理費		50,000	160,000	△ 110,000	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
4. 事務費		418,143	421,240	△ 3,097	
(1)旅費交通費		9,000	10,000	△ 1,000	交通費
(2)図書等購入費		47,000	50,000	△ 3,000	図書、新聞購読料
(3)会費負担金		241,000	240,000	1,000	ジェトロ、環日本海、関税協会、秋田空港促進協、タイ王国、秋田商工会議所
(4)その他諸費		121,143	121,240	△ 97	税理士司法書士報酬、振込手数料、ほか
5. 租税公課		81,600	82,000	△ 400	法人市県民税
支 出 合 計 (B)		14,655,743	15,222,240	△ 566,497	
正味財産増減額 (C)=(A)－(B)		0	0	0	

理事及び監事の選任

任期満了に伴い、当協会の理事及び監事を定款第20条の規定に基づき選任する。

※参考

(役員の設置)

第19条 本協会に次の役員をおく。

理 事 10名以上 30名以内

監 事 2名以上 4名以内

2 理事のうち、1名を会長、2名以上3名以内を副会長、1名を専務理事とする。

3 前項の会長をもって一般法上の代表理事とし、副会長及び専務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

4 一般法第65条に抵触する場合は、役員となる要件を欠く。

5 監事は、本協会の理事または使用人を兼ねることができない。

(役員の選任)

第20条 理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって選定する。

(役員の任期)

第23条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

2 補欠で選任された役員の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第19条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

顧問及び参与委嘱の同意

所属機関・団体の異動等によともない、当協会の顧問及び参与を定款第25条2項の規定に基づき新たに委嘱する。

※参考

(顧問及び参与)

第25条 本協会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、社員総会の同意を得て会長が委嘱する。

3 顧問及び参与は、本協会の会議に出席し、意見を述べることができる。

顧問の委嘱

種別	企業・団体名・役職	就任予定者	退任者
顧問	秋田県市長会 会長	沼谷 純	齊藤 滋宣

参与の委嘱

種別	企業・団体名・役職	就任予定者	退任者
参与	財務省函館税関 秋田船川税関支署 支署長	高橋 伸宏	竹森 和哉
参与	国土交通省東北運輸局 秋田運輸支局 次長	齋藤 努	鳥屋部 敦
参与	海上保安庁 秋田海上保安部 部長	上野 久隆	武智 敬司

令和7年度 入退会一覧 (R8.3.31現在)

入 会

No.	企業・団体名	代表者名		備考
1	(株)Expolin	代表取締役社長	吉満 一貴	農林水産物食品の輸出版売・コンサルティング
2	(株)Local Power	代表取締役	寺田 耕也	化学製品製造

退 会

No.	企業・団体名	代表者名		退会事由
1	北光金属工業(株)	代表取締役社長	小宅 錬	諸般の事情
2	ヨコウン(株)	代表取締役社長	塩田 充弘	諸般の事情
3	福祿寿酒造(株)	代表取締役社長	渡邊 康衛	諸般の事情
4	(株)ヨコヤマコーポレーション	代表取締役	横山 真司	諸般の事情
5	企業組合 農藝舎	代表理事	佐々木 三知夫	諸般の事情